

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	113	内用薬	ピムパットドライシロップ10%	10%1g	386.20円	[プラスチックボトル]100g、500g	ユーシービー・ジャパン	ラコサミド	てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）	成人：通常、成人にはラコサミドとして1日100mg（ドライシロップとして1g）より投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mg（ドライシロップとして2g）とするが、いずれも1日2回に分けて用時懸濁して経口投与する。なお、症状により1日400mg（ドライシロップとして4g）を超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg（ドライシロップとして1g）以下ずつ行うこと。 小児：通常、4歳以上の小児にはラコサミドとして1日2mg/kg（ドライシロップとして20mg/kg）より投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg（ドライシロップとして20mg/kg）ずつ増量し、維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg（ドライシロップとして60mg/kg）、体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）とする。いずれも1日2回に分けて用時懸濁して経口投与する。なお、症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg（ドライシロップとして120mg/kg）、体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kg（ドライシロップとして80mg/kg）を超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg（ドライシロップとして20mg/kg）以下ずつ行うこと。ただし、体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること。	劇、処方	H31.1.8	新用量、剤形追加
2	119	内用薬	セリンクロ錠10mg	10mg1錠	296.40円	[PTP]40錠（10錠×4）、100錠（10錠×10）	大塚製薬	ナルメフェン塩酸塩水和物	アルコール依存症患者における飲酒量の低減	通常、成人にはナルメフェン塩酸塩として1回10mgを飲酒の1～2時間前に経口投与する。ただし、1日1回までとする。なお、症状により適宜増量することができるが、1日量は20mgを超えないこと。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
3	119	内用薬	タリージェ錠2.5mg	2.5mg1錠	78.00円	(PTP) 100錠	第一三共	ミロガバリンベシル酸塩	末梢性神経障害性疼痛	通常、成人には、ミロガバリンとして初期用量1回5mgを1日2回経口投与し、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回経口投与する。なお、年齢、症状により1回10mgから15mgの範囲で適宜増減し、1日2回投与する。	処方	H31.1.8	新有効成分
			タリージェ錠5mg	5mg1錠	107.70円	(PTP) 100錠							
			タリージェ錠10mg	10mg1錠	148.70円	(PTP) 100錠							
			タリージェ錠15mg	15mg1錠	179.60円	(PTP) 100錠							
4	214	内用薬	ミネプロ錠1.25mg	1.25mg1錠	46.90円	(PTP) 100錠	第一三共	エサキセロン	高血圧症	通常、成人にはエサキセロンとして2.5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合は、5mgまで増量することができる。	処方	H31.1.8	新有効成分
			ミネプロ錠2.5mg	2.5mg1錠	89.90円	(PTP) 100錠							
			ミネプロ錠5mg	5mg1錠	134.90円	(PTP) 100錠							
5	219	内用薬	デムサーカプセル250mg	250mg1カプセル	5,853.50円	100カプセル(バラ)	小野薬品工業	メチロシン	褐色細胞腫のカテコールアミン分泌過剰状態の改善	通常、成人及び12歳以上の小児にはメチロシンとして1日500mgから経口投与を開始する。 効果不十分な場合は、経過を十分に観察しながら3日間以上の間隔をおいて1日250mg又は500mgずつ漸増し、患者の尿中カテコールアミン量及び症状の十分な観察のもと、適宜増減する。 ただし、1日最高用量は4,000mg、1回最高用量は1,000mg、投与間隔は4時間以上とし、1日500mgは1日2回、1日750mgは1日3回、1日1,000mg以上は1日4回に分割する。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分
6	249	内用薬	レルミナ錠40mg	40mg1錠	905.70円	100錠(10錠×10)	武田薬品工業	レルゴリクス	子宮筋腫に基づく下記諸症状の改善 過多月経、下腹痛、腰痛、貧血	通常、成人にはレルゴリクスとして40mgを1日1回食前に経口投与する。なお、初回投与は月経周期1～5日目に行う。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
7	429	内用薬	ピジンプロ錠15mg	15mg1錠	3,850.60円	30錠 (PTP) 10錠/シート×3 シート	ファイザー	ダコミチニ ブ水和物	EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌	通常、成人にはダコミチニブとして1日1回45mgを経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分
			ピジンプロ錠45mg	45mg1錠	10,748.00円	10錠 (PTP) 10錠/シート×1 シート							
8	429	内用薬	ピラフトピカプセル50mg	50mg1カプセル	3,180.70円	60カプセル (PTP)	小野薬品工業	エンコラフェニブ	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	ピニメチニブとの併用において、通常、成人にはエンコラフェニブとして450mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分
9	429	内用薬	メクトピ錠15mg	15mg1錠	4,836.80円	100錠 (PTP)	小野薬品工業	ピニメチニブ	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	エンコラフェニブとの併用において、通常、成人にはピニメチニブとして1回45mgを1日2回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	H31.1.8	新有効成分
10	625	内用薬	エブクルーサ配合錠	1錠	60,154.50円	14錠 (7錠×2) PTP	ギリアド・サイエンシズ	ソホスブビル/ベルパタスビル	前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 C型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善	1.前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 リバビリンとの併用において、通常、成人には、1日1回1錠 (ソホスブビルとして400mg及びベルパタスビルとして100mg) を24週間経口投与する。 2.C型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 通常、成人には、1日1回1錠 (ソホスブビルとして400mg及びベルパタスビルとして100mg) を12週間経口投与する。	処方	H31.1.8	新有効成分、新医療用配合剤

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
11	113	注射薬	ピムパット点滴静注 200mg	200mg20mL 1瓶	4,252円	5バイアル	ユーシーピー ジャパン	ラコサミド	一時的に経口投与ができない患者における、下記の治療に対するラコサミド経口製剤の代替療法 てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）	ラコサミドの経口投与から本剤に切り替える場合： 通常、ラコサミド経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて、1回量を30分から60分かけて点滴静脈内投与する。 ラコサミドの経口投与に先立ち本剤を投与する場合： 成人：通常、成人にはラコサミドとして1日100mgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mgとするが、いずれも1日2回に分け、1回量を30分から60分かけて点滴静脈内投与する。 小児：通常、4歳以上の小児にはラコサミドとして1日2mg/kgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し、維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする。いずれも1日2回に分け、1回量を30分から60分かけて点滴静脈内投与する。ただし、体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること。 いずれの場合においても、症状により適宜増減できるが、1日最高投与量及び増量方法は以下のとおりとすること。 成人：成人では1日最高投与量は400mgを超えないこととし、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ行う。 小児：4歳以上の小児のうち体重30kg未満の小児では1日12mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児では1日8mg/kgを超えないこととし、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2 mg/kg以下ずつ行う。ただし、体重50kg以上の小児では、成人と同じ1日最高投与量及び増量方法とすること。	劇、処方	H31.1.8	新投与経路
12	399	注射薬	イベンティ皮下注105mg シリンジ	105mg1.17 mL1筒	24,720円	シリンジ2本	アステラス・ アムジェン・ バイオファーマ	ロモソズマ ブ（遺伝子 組換え）	骨折の危険性の高い骨粗 鬆症	通常、成人にはロモソズマブ（遺伝子組換え）として 210mgを1カ月に1回、12カ月皮下投与する。	生物、処 方	H31.1.8	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
13	613	注射薬	ザバクサ配合点滴静注用	1.5g1瓶	6,335円	10バイアル	MSD	タゾバクタムナトリウム/セフトロゲン硫酸塩	<p><適応菌種> 本剤に感性のレンサ球菌属、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、緑膿菌</p> <p><適応症> 膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、腹腔内膿瘍、胆嚢炎、肝膿瘍</p>	通常、成人には1回1.5g（タゾバクタムとして0.5g/セフトロゲンとして1g）を1日3回60分かけて点滴静注する。なお、腹膜炎、腹腔内膿瘍、胆嚢炎、肝膿瘍に対しては、メトロニダゾール注射液と併用すること。	処方	H31.1.8	新有効成分、新医療用配合剤
14	490		ステミラック注	1回分	14,957,755円	—	ニプロ	ヒト（自己）骨髄由来間葉系幹細胞	<p>脊髄損傷に伴う神経症状及び機能障害の改善。ただし、外傷性脊髄損傷で、ASIA機能障害尺度がA、B又はCの患者に限る。</p>	<p>骨髄液の採取は、患者の全身状態等を考慮した上で、脊髄損傷受傷後31日以内を目安に実施する。また、製品が製造され次第、可能な限り速やかに投与する。</p> <p><本品の原料採取時に行う事項></p> <p>(1) 患者から末梢血を採取する。採取した末梢血は採血キットの構成体である容器（ニプロセルトリー 血清用）に入れ密封する。末梢血の入った容器は製造販売業者の指定する施設へ運搬する。</p> <p>(2) 患者から骨髄液を採取する。採取した骨髄液は、骨髄採取キットの構成体である骨髄希釈液DMEMとともに容器（ニプロセルトリー 骨髄用）に入れ、混合して密封する。骨髄液の入った容器は製造販売業者の指定する施設へ運搬する。</p> <p><本品を患者に適用する際に行う事項></p> <p>自己骨髄間葉系幹細胞として1回$0.5 \times 10^8 \sim 2.0 \times 10^8$個（最大投与量は体重1kgあたり$3.34 \times 10^6$個）を、生理食塩液で3倍以上に希釈しながら、本品の流量0.7～1.0 mL/分を目安に点滴静注する。</p>		H30.12.28	新再生医療等製品

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認時段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。